

進路通信 寄居町立男衾中学校

第13号 令和2年7月13日 進路指導主事：阿久津 佳永



● コロナ対策として現3年生の入試出題範囲が縮小されます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための休校をふまえ、右の通り入試出題範囲が縮小されることとなりました。

いずれの教科においても3年生の内容が大きく縮小されているため、1, 2年生の学習内容からの出題が多くなると予想されます。1, 2年生の皆さんは、今学習している内容も入試に出題されるということを理解し、繰り返し学習してください。

● 入試に出なくてもしっかりと学習しましょう。

例えば、数学の三平方の定理は、高校でも頻繁に出てくる、とても重要な内容です。たとえ入試に出ないとしても、高校で困らないように、しっかりと学習しましょう。

また、右の内容も、中学校で学ばなければならない内容です。つまり、定期テストには右の内容も出題されます。定期テストは通知票の評定に影響し、さらに通知票の評定は入試で得点化されます。入試当日の学力検査に出題されなくても、調査書に影響がありますのでしっかりと身に付けるようにしましょう。

中学3年生の皆さん、保護者の皆様へ

埼玉県教育委員会

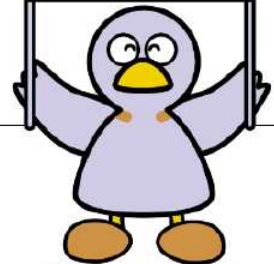


令和3年度埼玉県公立高等学校入学者選抜における 学力検査問題の出題範囲について

学校の臨時休業等を踏まえ、埼玉県公立高等学校入学者選抜の学力検査の出題範囲を以下のように配慮します。

教科	配慮の内容
国語	次の内容は出題しません。 ・第3学年における言葉の特徴やきまりに関する事項のうち、慣用句・四字熟語などに関する知識 ・県内市町村立中学校で使用している第3学年の教科書で学習する漢字の読み書き
社会	公民的分野において、次の内容は出題しません。 ・私たちと経済 ・私たちと国際社会の諸課題
数学	次の内容は出題しません。 ・相似な図形のうち、日常生活で相似な図形の性質を利用する場面 ・円周角と中心角 ・三平方の定理 ・標本調査
理科	第1分野において、次の内容は出題しません。 ・科学技術と人間 第2分野において、次の内容は出題しません。 ・地球と宇宙 ・自然と人間
英語	次の内容は出題しません。 ・関係代名詞のうち、主格 that, which, who 及び目的格の that, which の制限的用法（接触節も出題しない。） ・主語＋動詞＋what などで始まる節（間接疑問文） ※ただし、教科書で扱う語彙はすべて出題範囲とする。

配慮の内容が教科書のどの部分なのか、わからない場合は、中学校の先生に聞いてください！



埼玉県マスコット「コバトン」



上で示した配慮の内容も中学校で卒業までに学習します！

埼玉県マスコット「さいたまもち」

※学校選択問題の出題範囲も同様の配慮をします。

※表の内容は、「中学校学習指導要領」（平成20年3月告示）及びその解説に基づいた表現になっています。

問合せ先

埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課

学びの改革担当 電話 048(830)6766